

リズ・ウェル
SCULPTURE

R18

成人向け

18歳未満の閲覧禁止

メイドたちの 性事情2

漫画

桜間ハルオミ

男子禁制の館で

メイドとして仕える僕が、

女主人をイかせて堕とすまで

孤児だった僕は
「フランツ」という
名前を捨てて

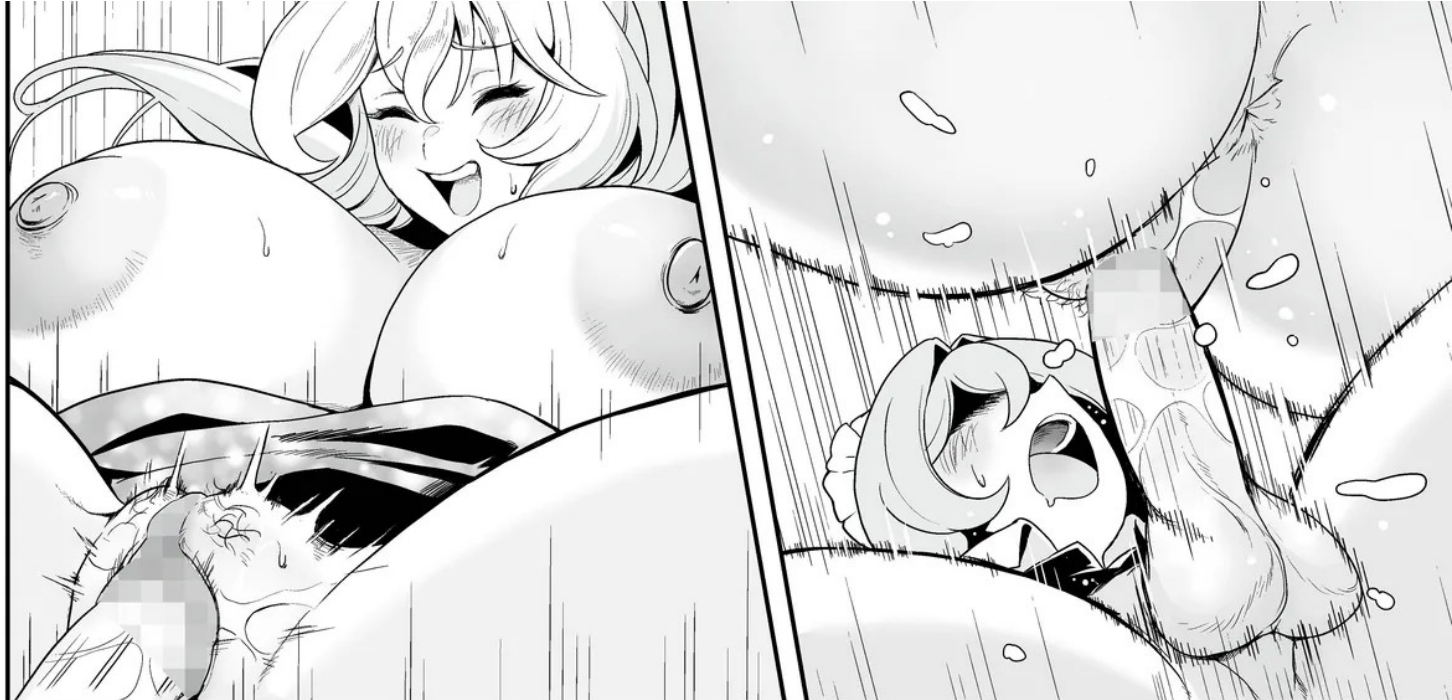
メイドの女の子
「フラン」として
とある屋敷で
働くことになった

はじめは戸惑ったけど
身よりのない僕には
以前より幸せな
生活ができると思った

だけど

どうやら僕は

この人たちの
玩具になるために
ここに来たらしい



男子禁制の館
少女のふりをして
迎えられた
僕の生活は

たった一人の
男性として
彼女たちの
相手をする毎日だ



それから
少しだけ時間が
経ったある日





ドアの外まで
声が聞こえた
わよ

カ
チ
ヤ

いったい
何をして
いるの？

あ…いや
あはは！

水と雑巾の入った
バケツをひっくり
返しちやいまして

いま片付けで
てんやわんや
なんですよ

奥様は何か
御用ですか？

だ
だ
だ

さっき外で
強風に吹かれて髪が
くずれちゃって

誰かに直して
もらおうと
探してたのよ

すん…

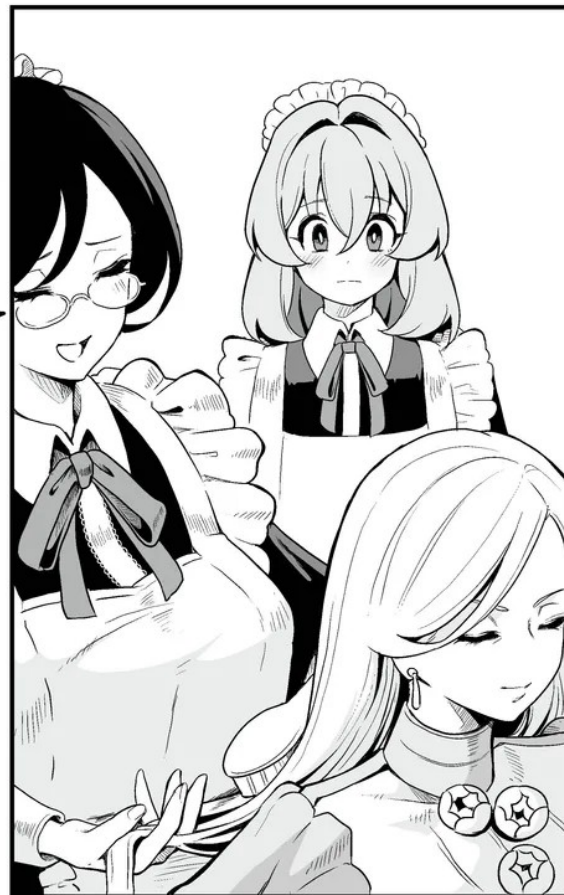
それにしても
なにかしら…
この二オイ





相変わらず
綺麗な御髪で
ございますね

ひどいなあ…
リルギットさん



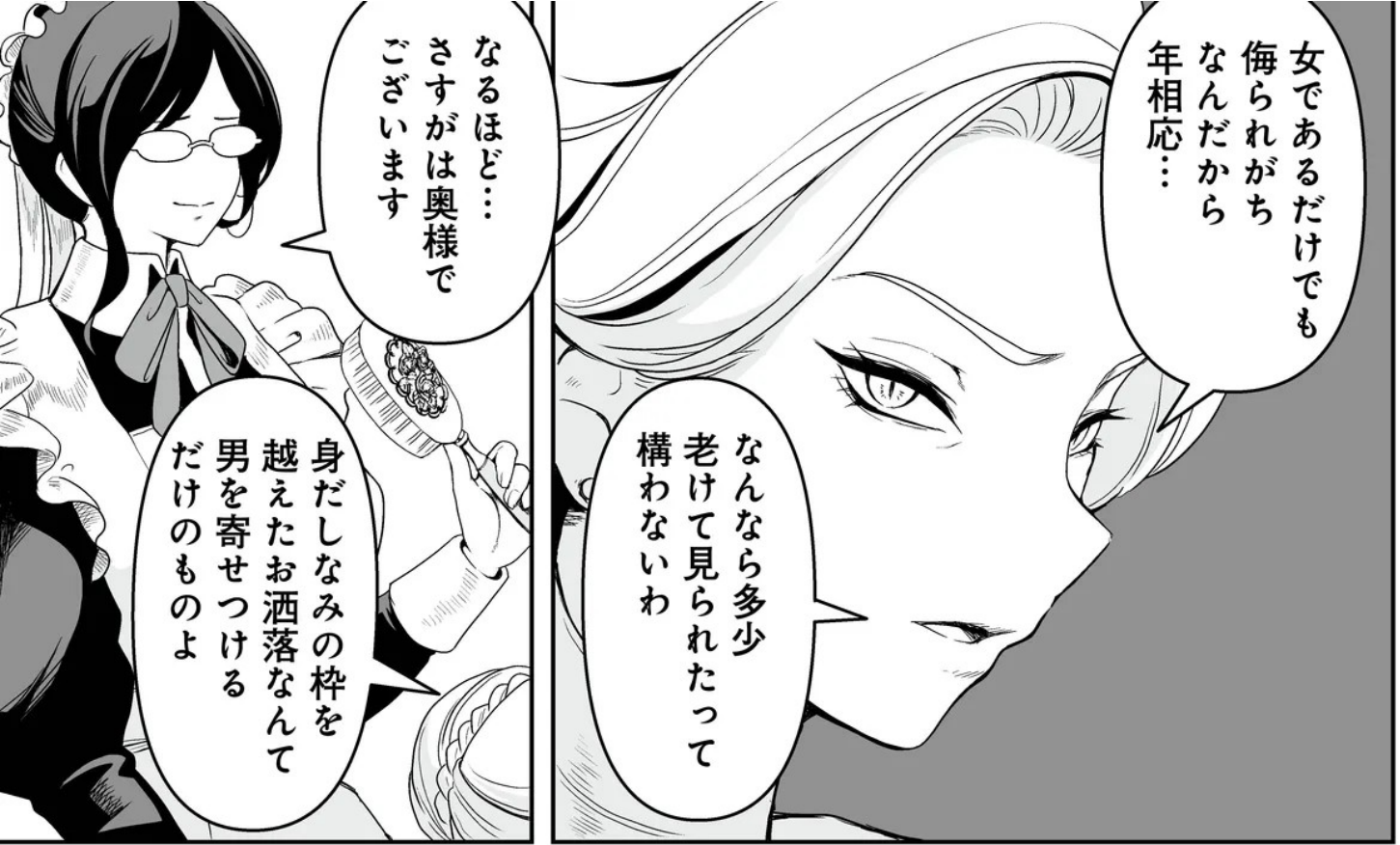
何を言い
出すかと
思えば

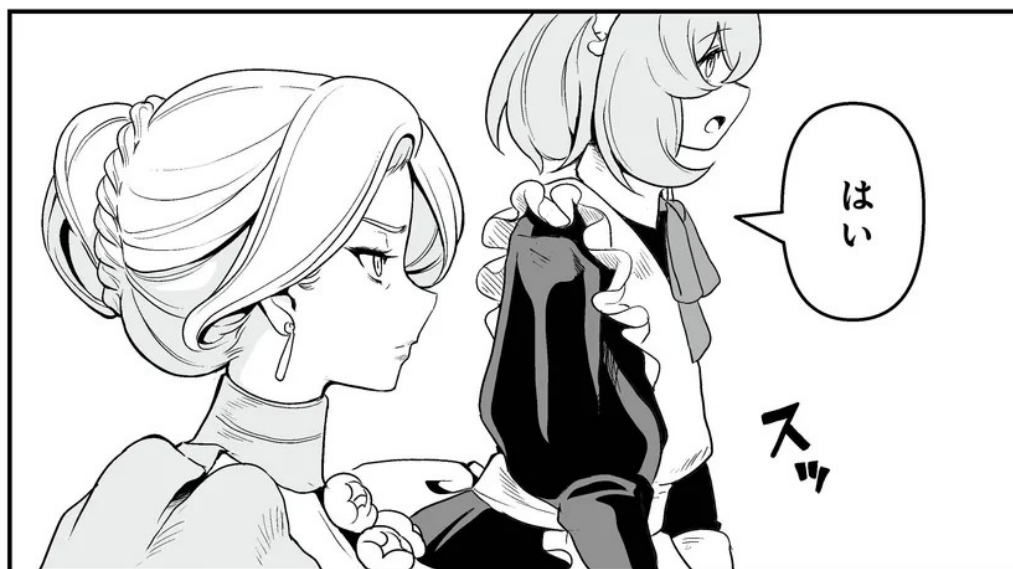
ビジネスではね
必ずしも
若く綺麗であれば
いいとは
限らないのよ

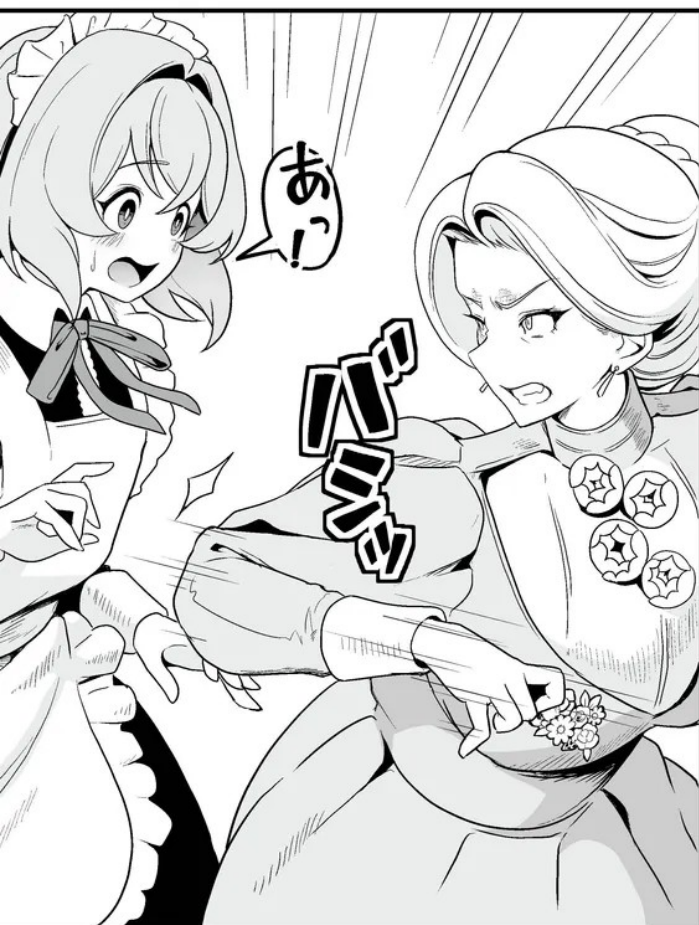
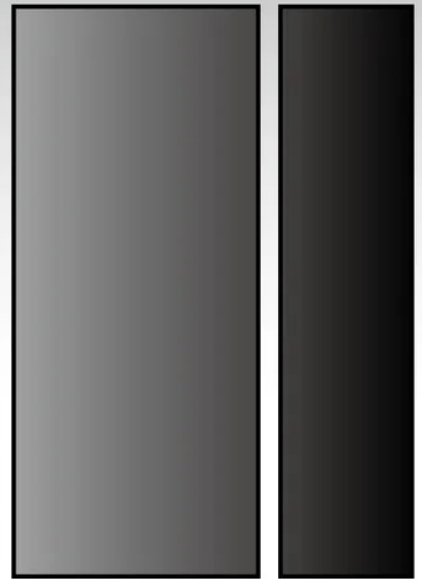
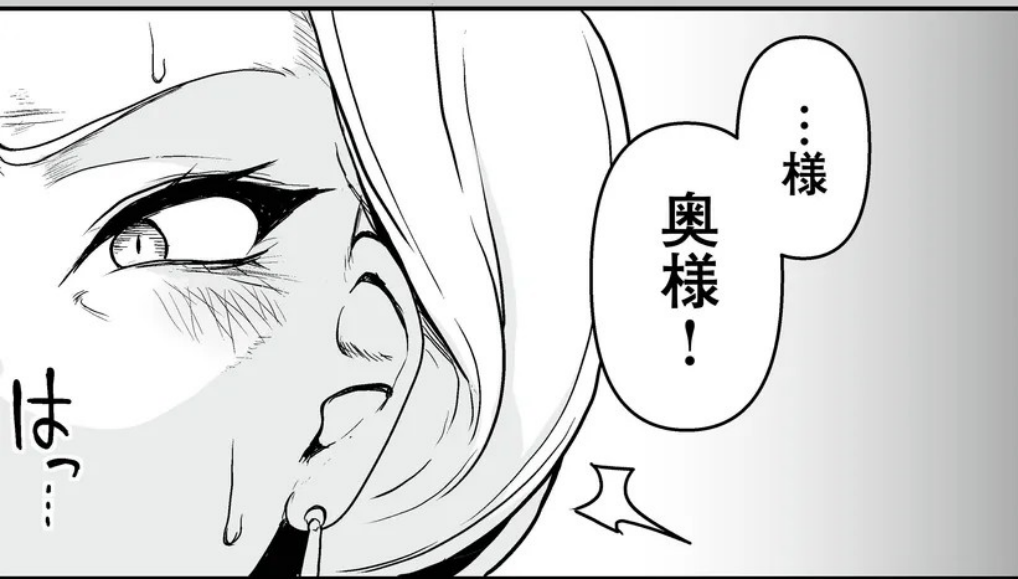
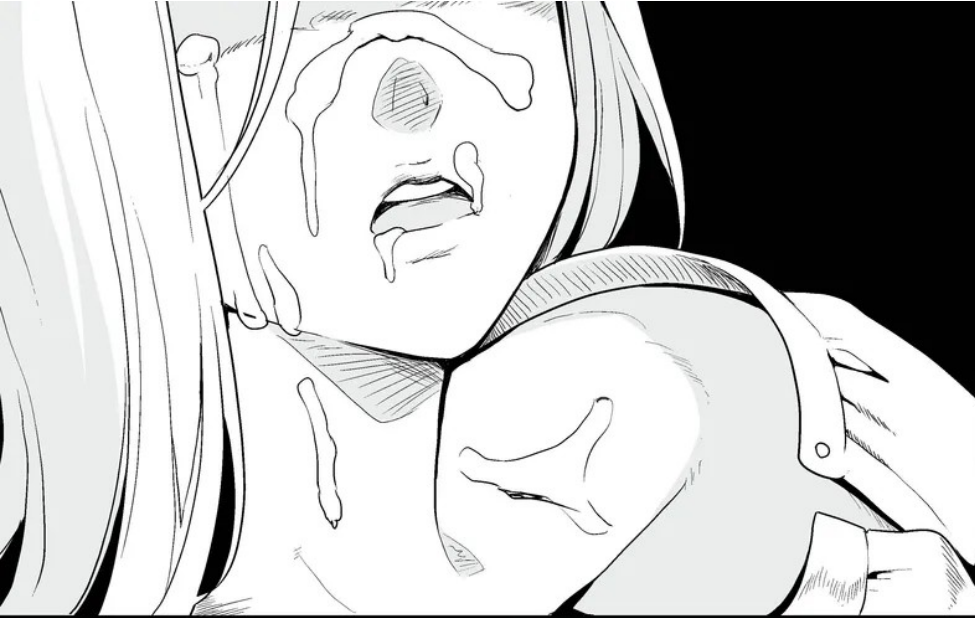


こんなにキツチリと
まとめてしまうのは
少々もったいなく
感じてしまいます

ゆるく流して
御化粧も変えたら
今よりうんと
お若く見えるのでは？









奥様
体調が優れ
ないのでしたら



今日は早めに
休まれますか？

ミド



はあ...

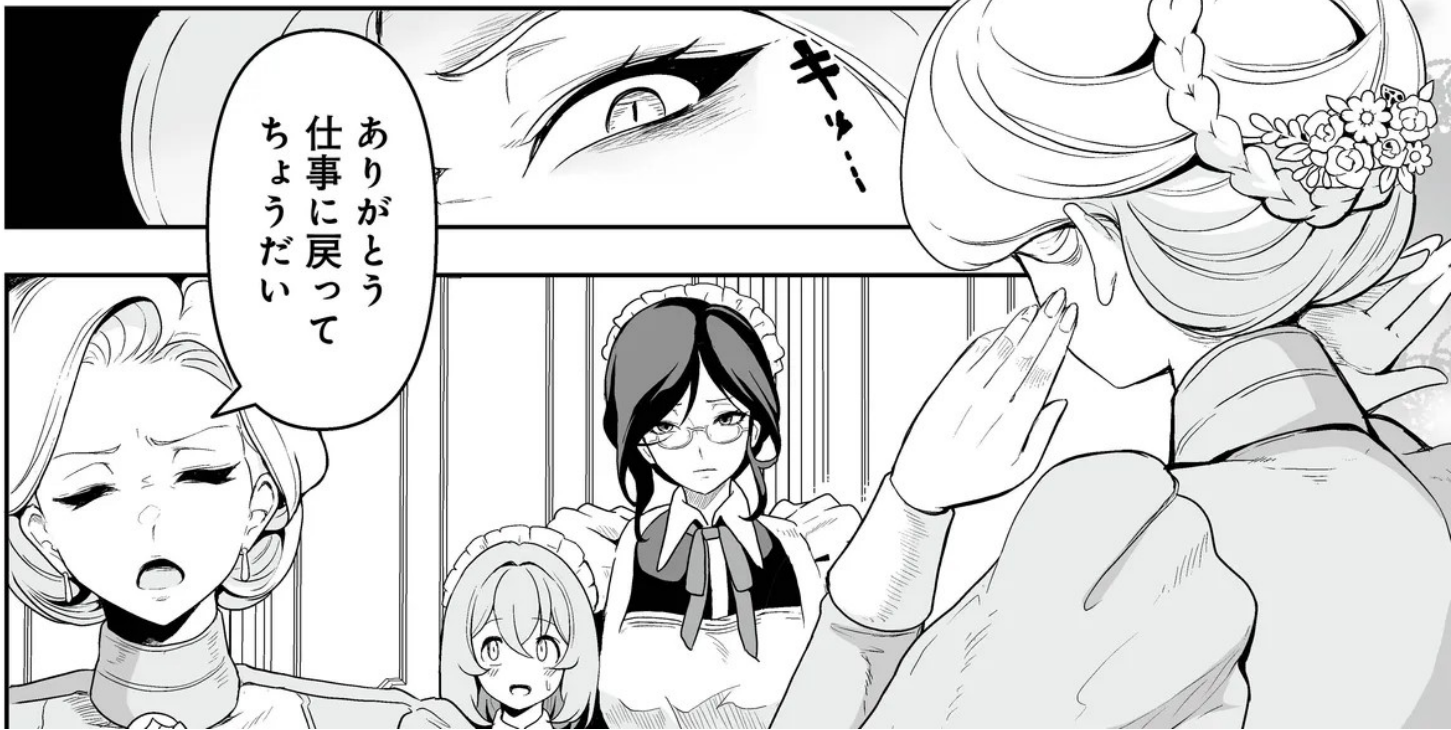
はあ...



...?
かしこまり
ました

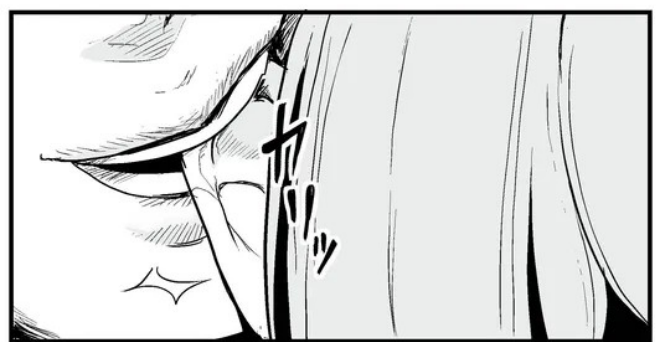
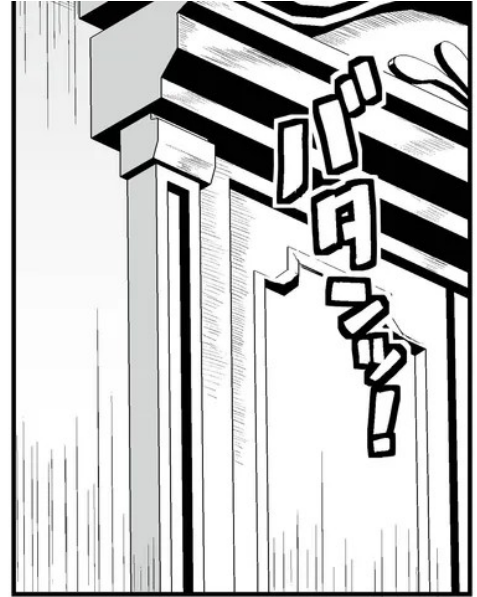


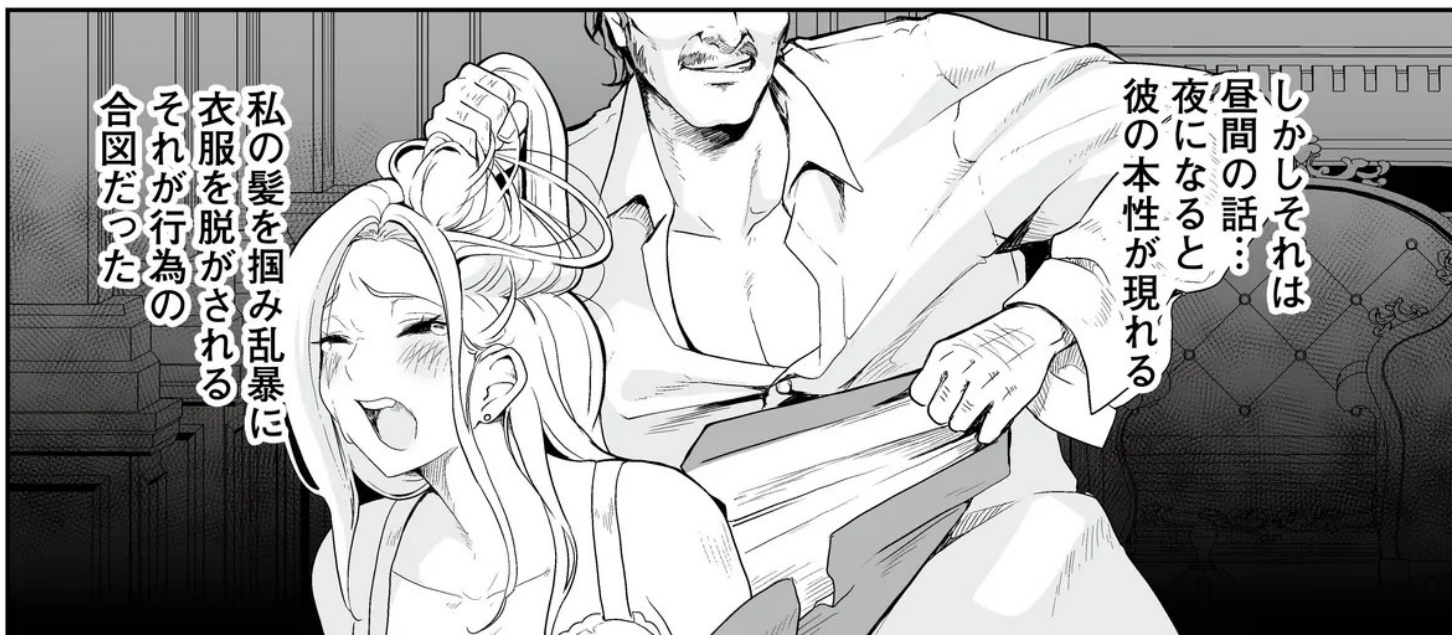
なんでもないわ
早くつけて
ちょうだい



ありがとう
仕事に戻って
ちょうだい

ギョ...





前戯もなく
無理やり突っ込まれる
この男のペ〇スは
痛くて仕方がなかった



最後は征服の
証とでも言いたげに
決まって顔に
精液をかけられる



それが嫌で嫌で
たまらない

今でも
忘れない…



あの青臭い
香り…

そして…同じ匂いが
フランからした

すれ違いざまの
ほんの少しだけど
間違いない…



フランは…
男…

あの子が男なら
色々な違和感に
説明がつく





昼間の
リルギットの
不可解な行動も

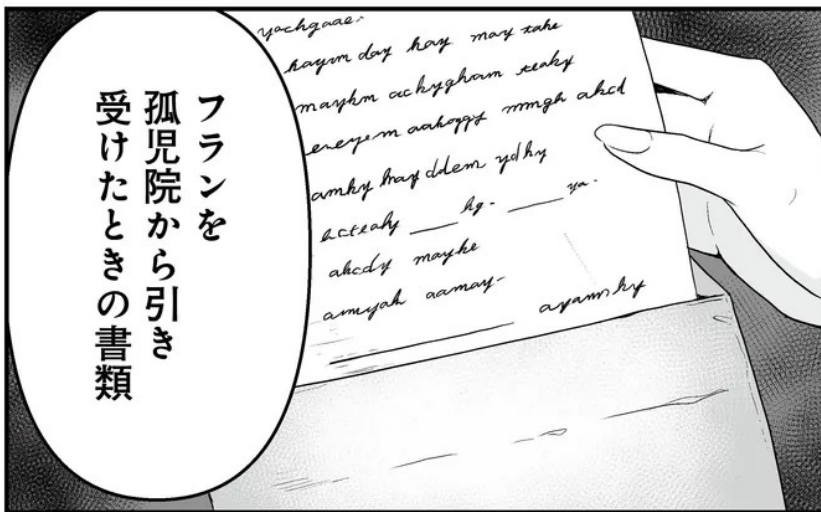


人員の補充を
なぜ孤児院から
したのかも

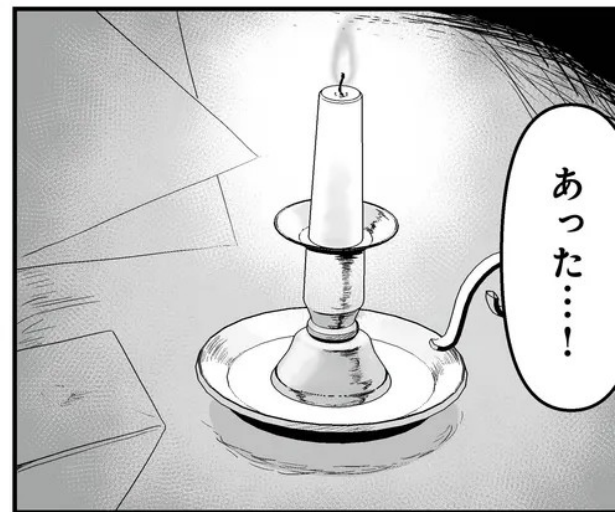


中性的な少年を探し
屋敷に紛れ込ませる
ためならこれ以上の
都合の良い場所もない

そして
その目的は…



フランを
孤児院から引き
受けたときの書類

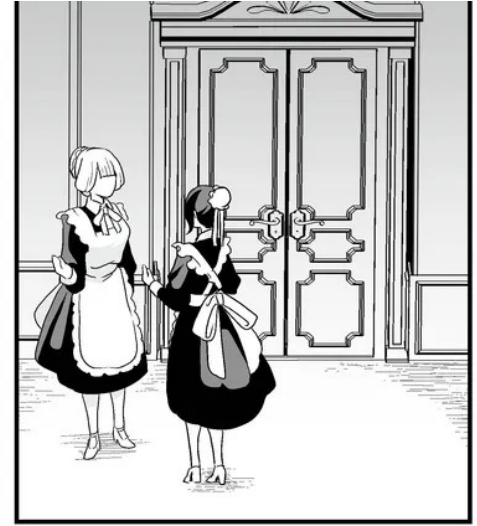


あった…！

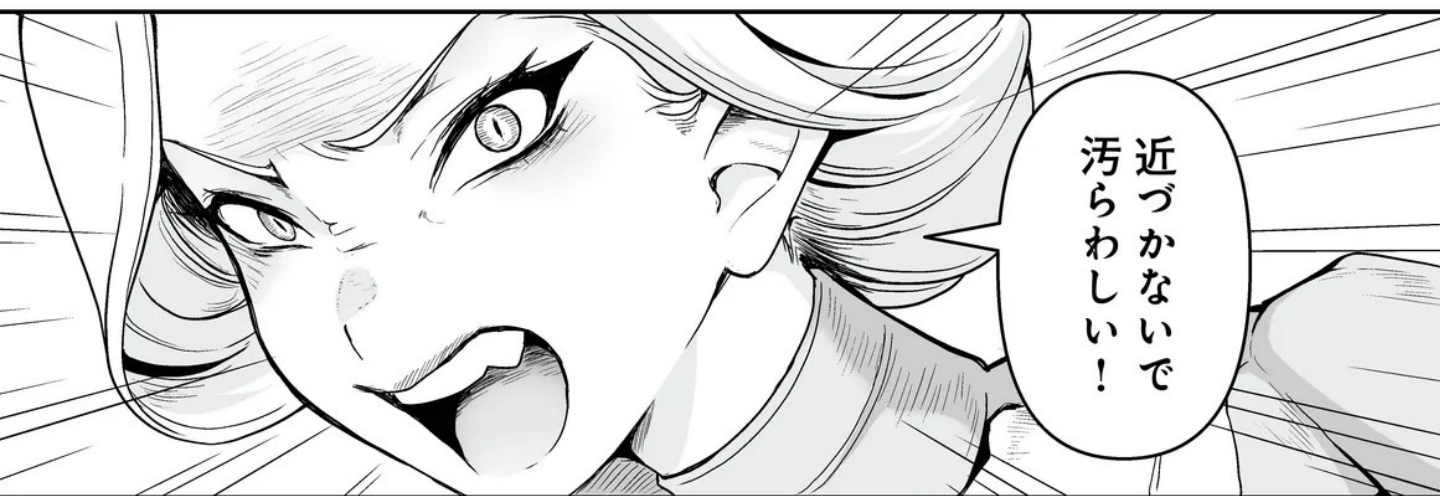


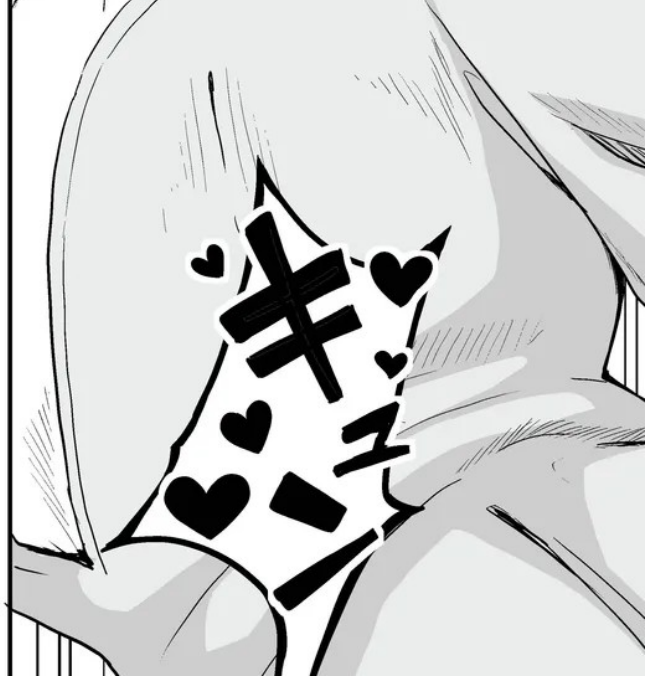
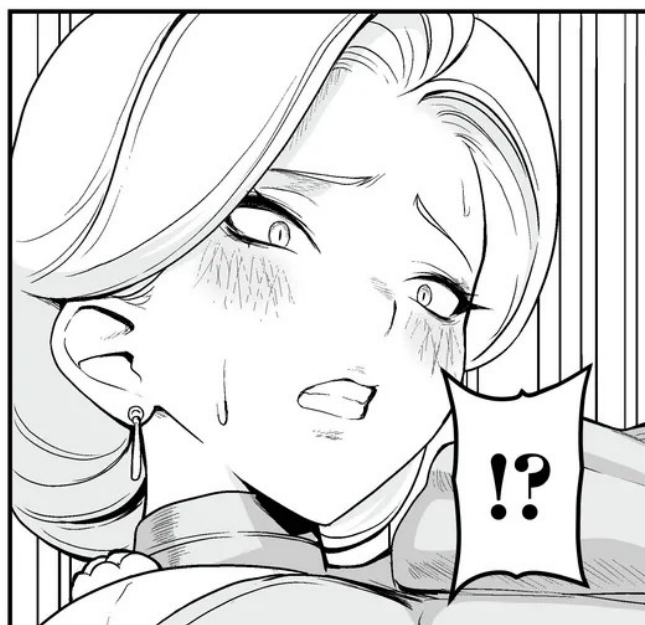
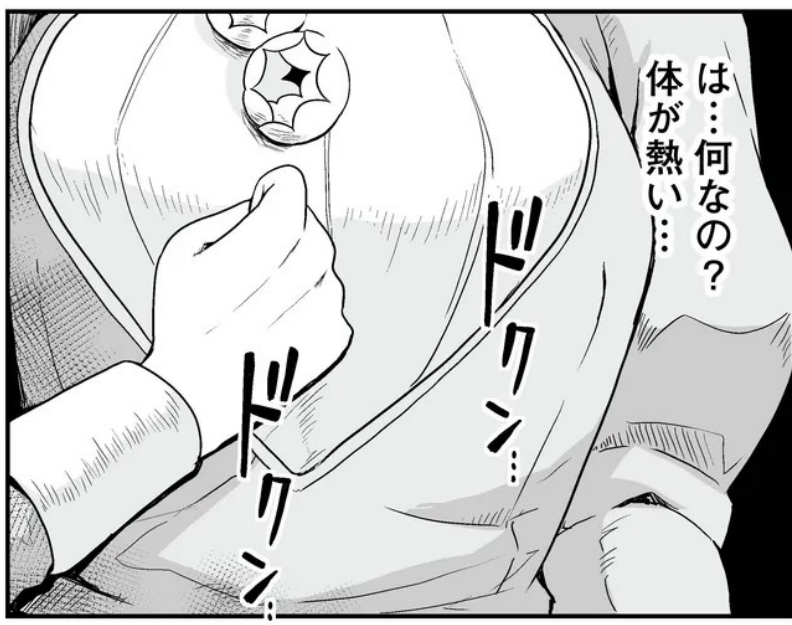
これを
確認すれば…

フランの本当の
性別が…

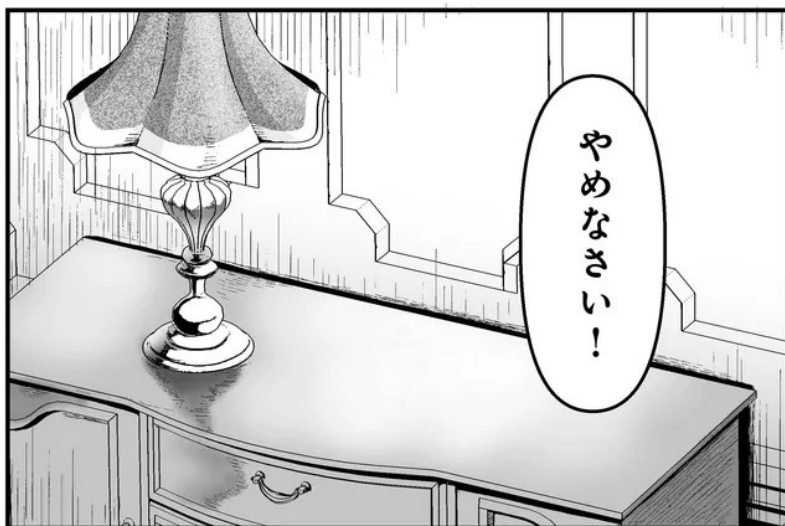
















ほら奥様ってば
こんなに
先っちょを
固くして…

ぷっ
ぷっ



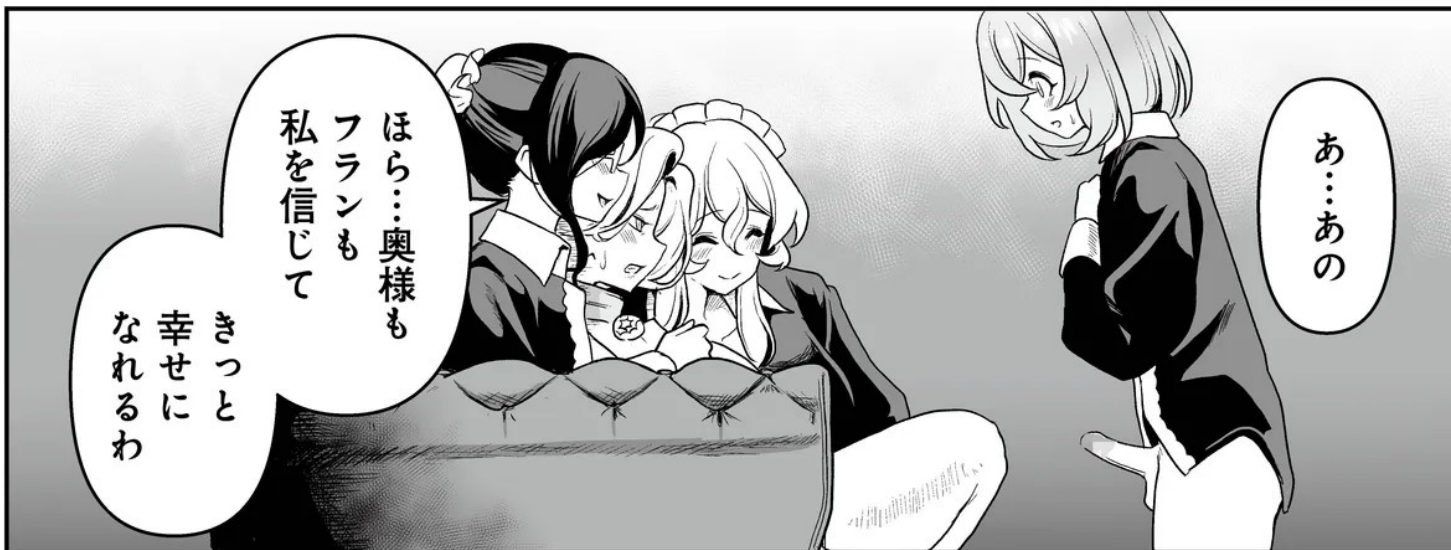
やめなさ…
ああ！

奥様がツラそうに
しているわ
早くなさい



とろあ…♡

まあ♪
ここも滴が溢れて
きてるわ



あ…あの

ほら…奥様も
フランも
私を信じて

きっと
幸せに
なれるわ



奥様
数年ぶりの
セックスですね

いきなりだと
体がびっくり
しちゃうから

まずは
乳首を軽く
なめてもらい
ましょうか

はあ…

はあ



あ…ああ!!

んっ…♡
だめ!
やめてえ!!



まあ大変
大洪水ですね♪

とろろ

でも…まだまだ
お股はもう少し
気持ちよくなって
からです



匂い…?
するかしら?

ろろ…

奥様は随分と
鼻がよろしいの
ですね



それにしても奥様
何故フランが
男だと気づい
たのです?

見た目はどこから
どう見ても
可愛い女の子
ですのに

そん…なの
青臭い精液の
匂いさせてたら
気づくわよ!



…これは



それよりも
もっと良い香りが
することに
気づきませんか？



スズランの
コロンですよ

私がフランに
選んで
あげました



貴女はどう
感じますか？

くっ…



若くて…瑞々しくて
滑らかな美少年の
柔肌に触れて



本当に貴女が
毛嫌いしていた
男性のものですか？



ほら…奥様
香りだけじゃないわ
肌に触れている
この感触も

人肌の温度の
シルクに全身を
包まれるような感覚



触れた場所が
心地が良く
いつまでも
そうしていたくなる

以前の旦那の
毛深くて浅黒く
固く力サついた肌



私が知ってる
男の手とは何から
何まで違う



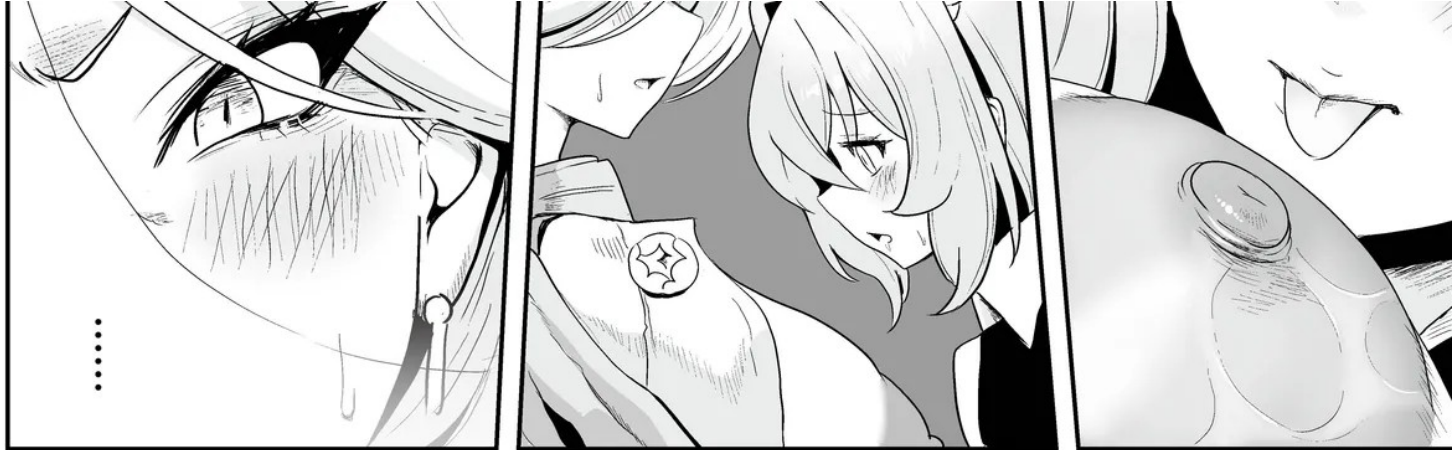
男が目の前にいて
触れ合ってるのに
不快さを感じない……!!



そんな自分が
たまらなく嫌だ
こんなはずは……



こんなはずは
ないのに!!



綺麗…



なんて長い
まつ毛かしら
瞳もガラス玉のよう

あ…瞳に
私が写り込んでる
ひどい表情ね

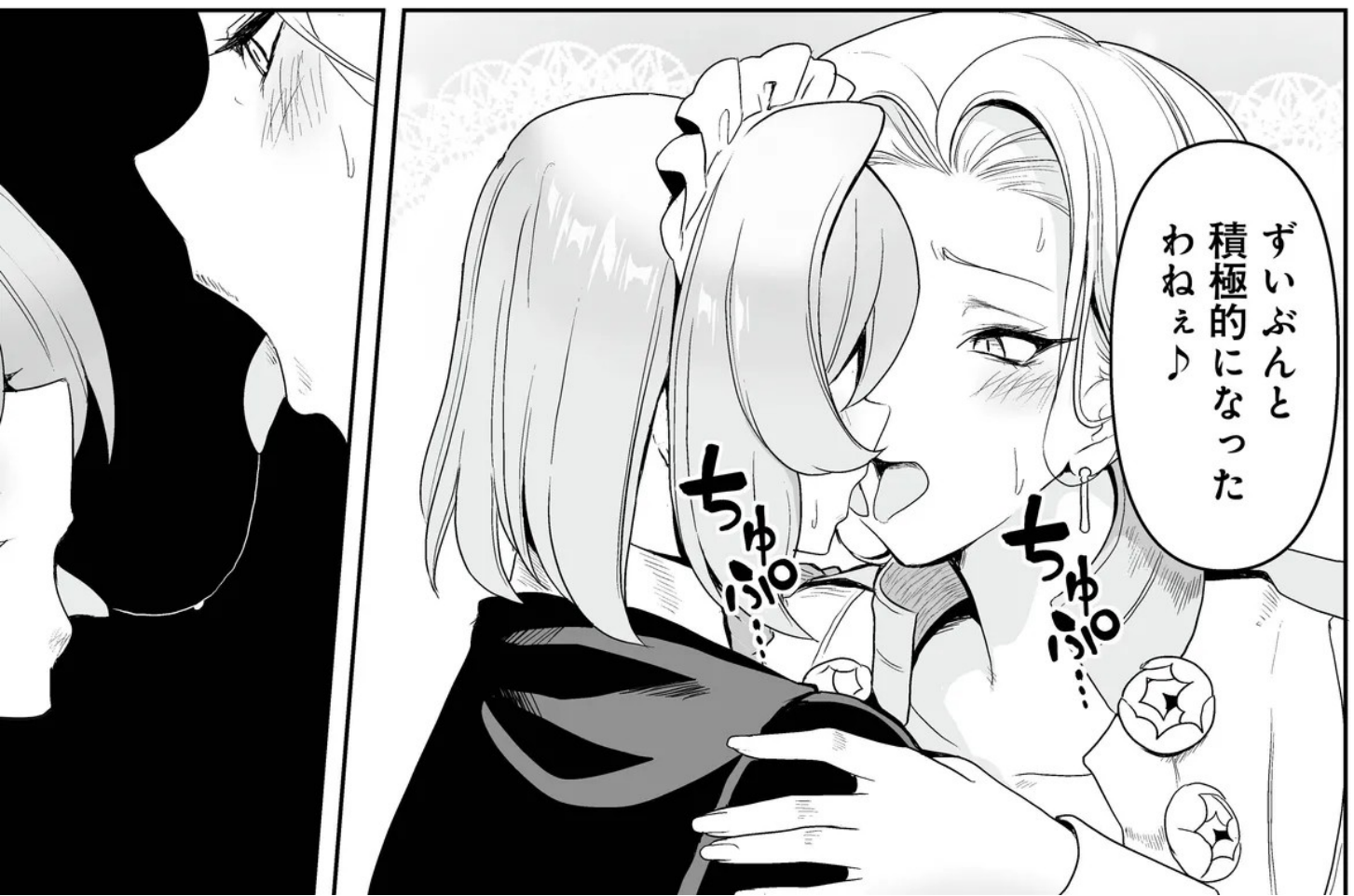
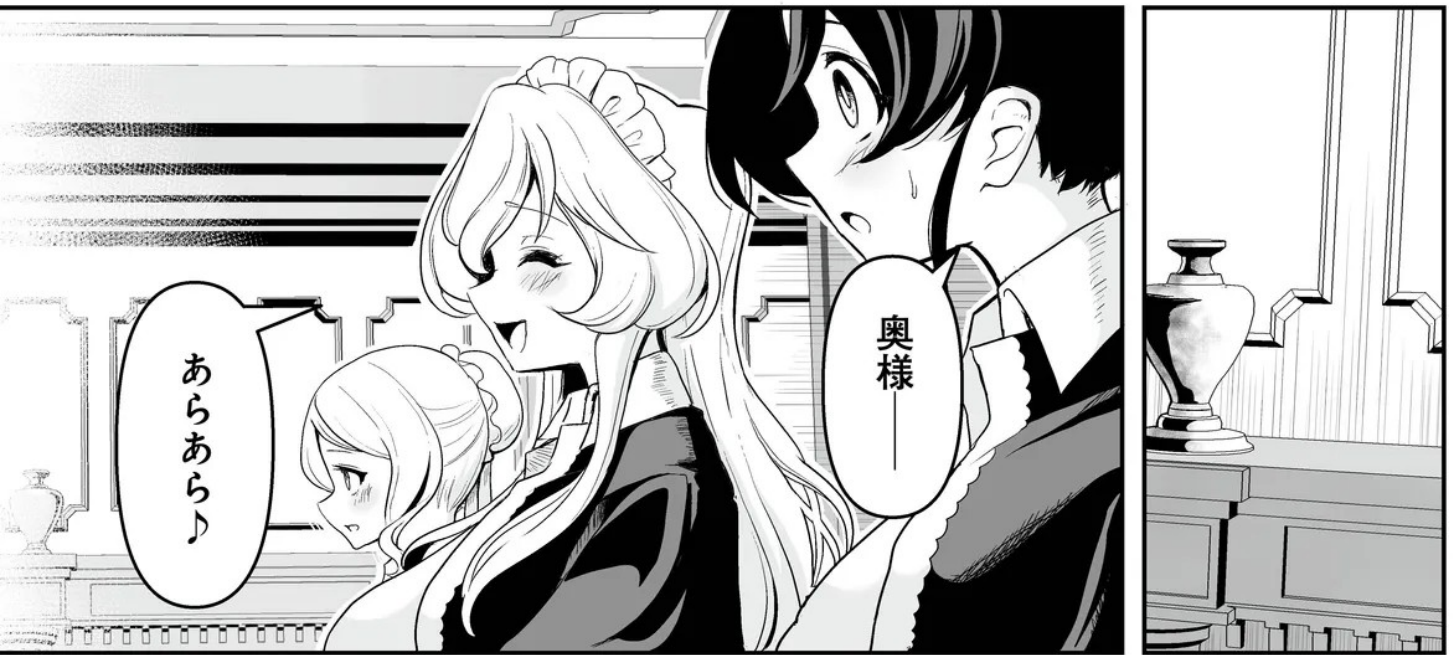
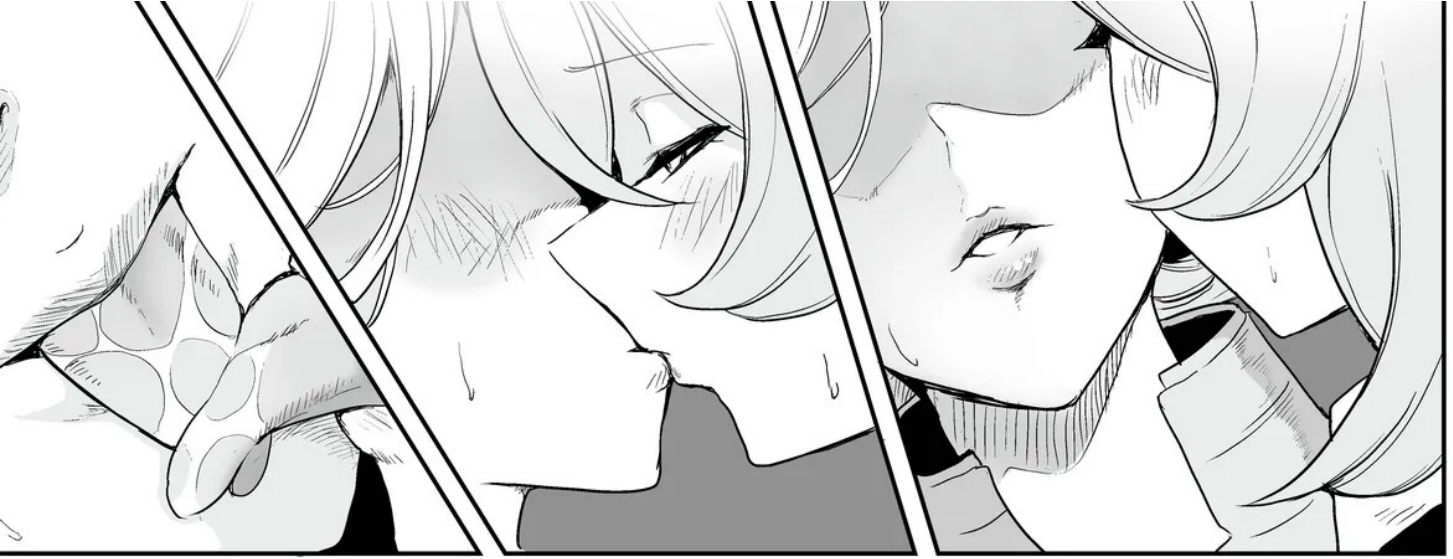


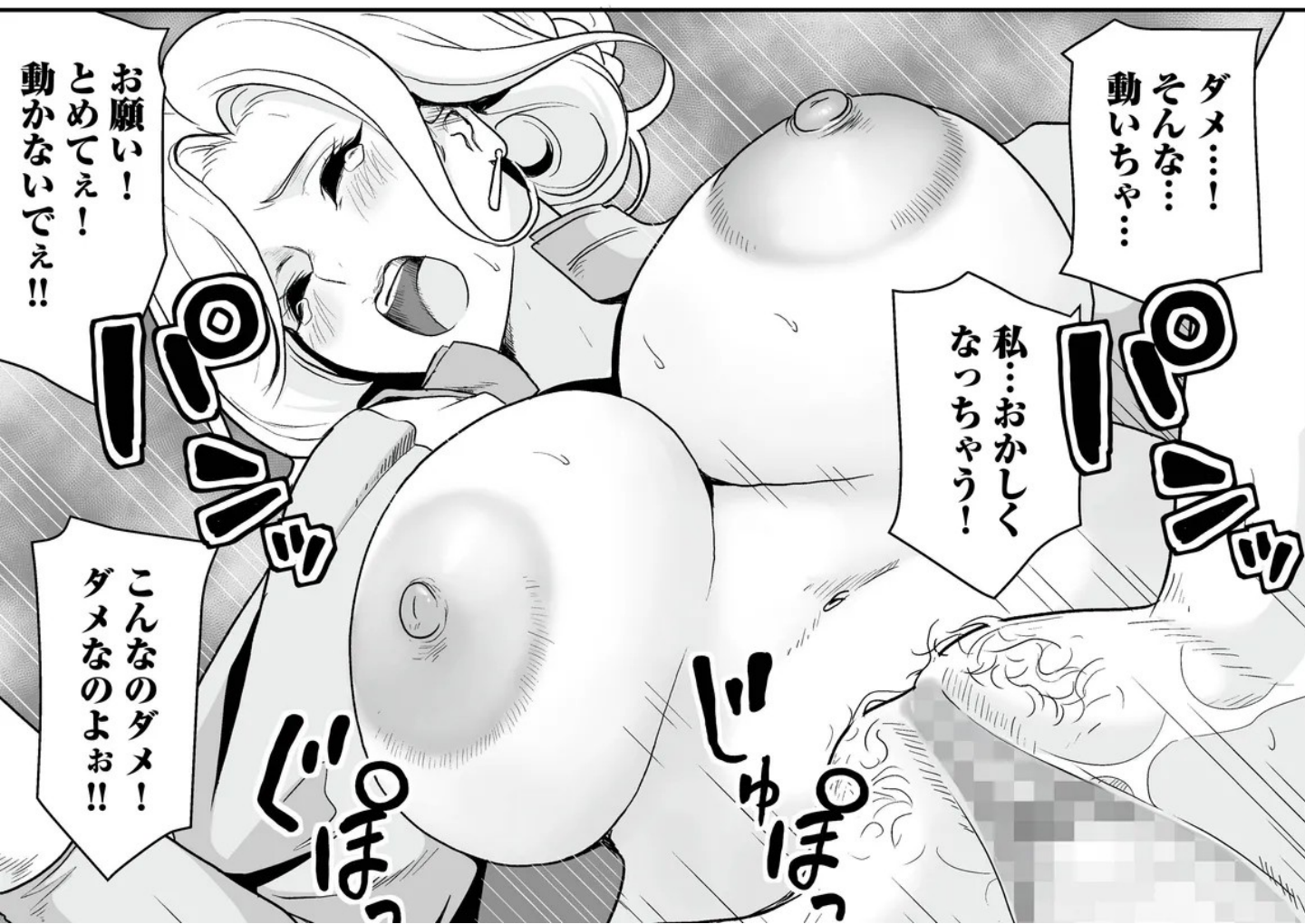
こんなに
近くで見ても
毛穴が見えない

小さいのに
筋の通った
形の良い鼻

白無垢の
陶磁器のような
滑らかな肌

薄桃色の唇は
化粧かしら…
自前なら凄いわね











どうです？
擦れる場所が
変わると
新鮮でしょう？

んっ♡
あっ...！

ちゅ...
いゅ...
んっ♡



そろそろ
体位を
変えましょうか

なっ...



ほらフランも
いつもみたいに
相手に任せきり
じゃダメですよ

しっかり
自分で動いて
奥様を満足して
さしあげないと

は...はい

パッ
パッ

パッ
パッ



んっ♡

あっ♡

んっ♡
あっ♡

んっ♡
あっ♡





まったく
あなた
たちは…

フス
フス

自分たちが
気持ちよく
なりたいたけ
じゃない



フランちゃん
お口…
もっと吸わせて

ちゅ
ぽ

ちょ…
待って…
みなさん

ゴ
ゴ
ゴ

にゅ
ぽ

フランの
乳首…

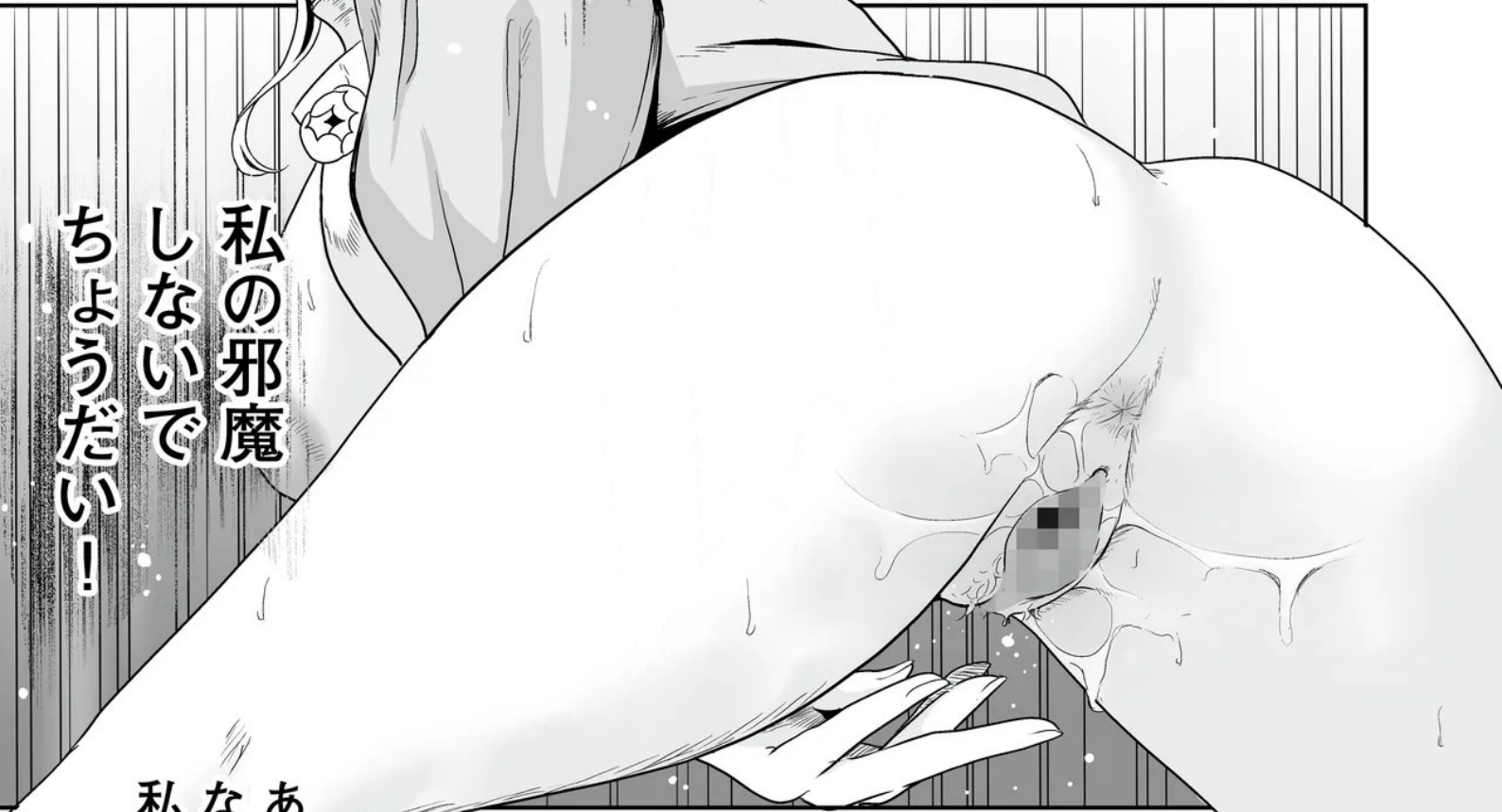
フラン
私の胸…
揉んで

あ
あ



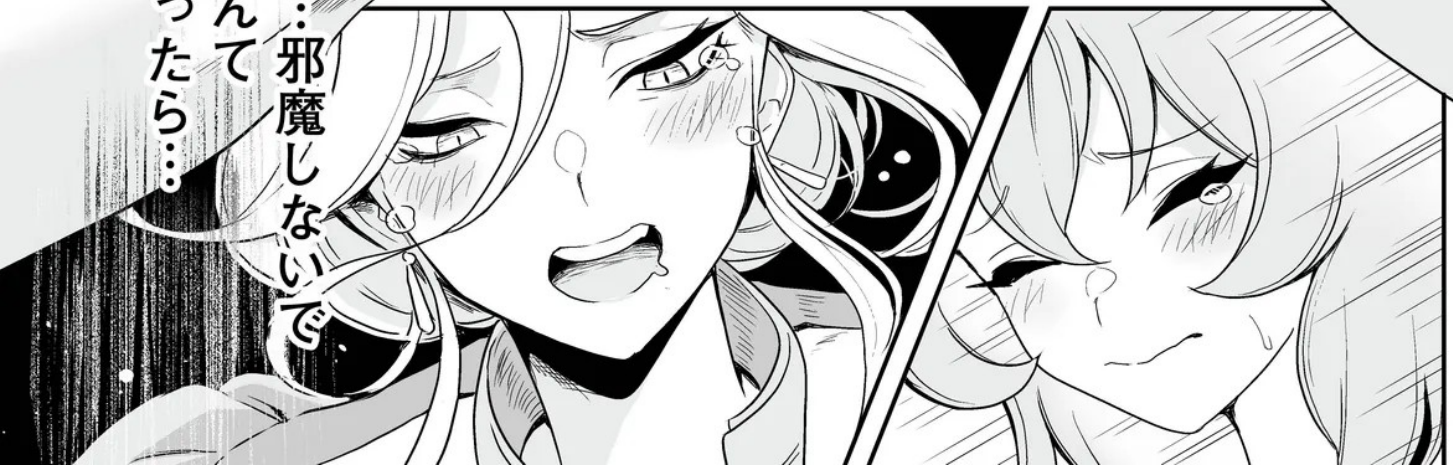
なんなのよ
この子たち…

人がせつかく
気持ちよく
なってるのに



私の邪魔
しないで
ちょうだい！

あ…邪魔しないで
なんて
私ったら…





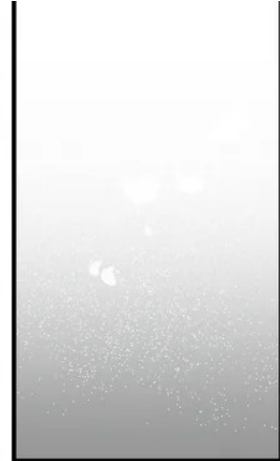
お...奥様!
ぼく...もう!

ああ!!
くる...!
きちやう!



認めましょう
私ったら…

セックスも…
フランのことも…
好きに
なっちゃった

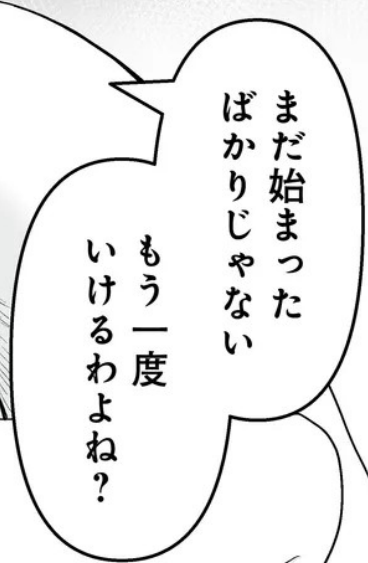


お疲れ様です
奥様
フランも

汗もかいたし
お風呂の
用意をいたし
ましょうか？



フラン♪





半年後

んっ…♡

フラン…

ちゅ♡

ちゅ♡

あっ…

奥様…

たった半年で

どうしようもなく
エッチな子に
なっちゃったわねえ

うふふ♪

それは奥様も
でしょう？



改め
少年好きの
女主人と



ここは女帝の館
男嫌いの女主人…



メイドたちの
楽園



きっと僕は
この先も館で
楽しく過ごして
いくのでしょう

